

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

地域奉仕・環境事業 通信

2023-24 年度 地域奉仕・環境事業主任 川口 恵



2023-2024 年度 事業主題

輝かそう、私たちの未来を Let 's shine our future

2024年4月1日

今年度も残すところ、3か月となりました。西日本区の皆様、今年度も各クラブや各部署で活発な地域奉仕・環境事業活動をされ、多くの実施報告書をいただきましたありがとうございます。

4月1日号の地域奉仕・環境事業通信では以下について報告します。

1. 【今月の強調月間 RBM について】
2. 【各クラブの事業実施の報告】
3. 【ブリテンより京都ウエルクラブ SDGs の観点からの活動】
4. 【2023-2024 年度 CS・FF 資金の支援金使用実績 2024年2月15日現在事業実施分まで（含む震災支援金）】
5. 【SDGs ユースアクション 2024 について】
6. 【その他】.
7. 【参考：当期実施事業の事業通信掲載号】

1. 【今月の強調月間 RBM について】

今月の強調月間は RBM です。

アジア太平洋地域ロールバックマラリア主任の田上直前理事よりロールバックマラリアについて報告をいただきました。

Roll Back Malaria(RBM)は、マラリアの撲滅を目指す世界的な取り組みです。1998年に始まり、世界保健機関(WHO)、国際連合児童基金(UNICEF)、国際開発協会(World Bank)、国際連合人口基金(UNFPA)などの主要な国際機関や政府、NGO、民間部門が協力して推進しています。世界 YMCA 同盟、ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)も参加しています。

Roll Back Malaria の主な目標は、マラリアの死亡率を削減し、感染症の予防や治療へのアクセスを向上させることです。これを達成するために、RBM は以下のような取り組みを行っています：

1. ****予防策の強化****: 虫除け、蚊帳、予防的治療など、マラリア感染の予防に関する取り組みを強化します。
2. ****診断と治療の改善****: 早期の診断と適切な治療へのアクセスを改善し、治療に関するガイドラインの普及を図ります。
3. ****知識と意識の向上****: マラリアに関する情報を普及し、個人やコミュニティの意識を高めます。
4. ****リソースの確保****: マラリア対策に必要な資金やリソースの確保を促進します。

RBM は、マラリアの撲滅に向けた世界的な取り組みの中心的な役割を果たしています。その目標は、マラリアの罹患率と死亡率を大幅に減少させ、特に感染リスクが高い地域の人々を保護することにあります。

2. 【各クラブの事業実施報告書より】

今回は、2024年2月16日から3月15日までに実施報告をいただいた分 合計10の事業を紹介します。

- ①びわこ部 CS シンポジウム(2024年3月2日)
- ②京都プリンスクラブ CS 環境アワー メンバースピーチ「SDGsと私たちの活動について」(2024年2月7日)
- ③京都ウイングクラブ CS チャリティボウリング(2024年2月25日)
- ④京都ウイングクラブ 社会福祉法人 成望館 イベント参加(2月28日)
- ⑤京都ウイングクラブ 全国車いす駅伝競走大会介助サポート(2024年3月10日)
- ⑥京都トップスクラブ ぐんぐん手作り市(2023年11月18日)
- ⑦京都 TOBE クラブ 府立医大クリスマスプレゼント(2023年12月22日)
- ⑧京都ウエルクラブ 社会福祉法人京都視覚障害者支援センター 障害者支援施設 洛西寮祭り支援(2023年10月21日)
- ⑨京都 ZERO クラブ 京都部チャリティボウリング(2024年2月25日)
- ⑩奈良クラブ 『命と愛 子どもは未来の宝もの』公開講演会(2024年3月3日)

①びわこ部 CS シンポジウム with WEEK4WASTE<清掃活動>(2024年3月2日)

場所:近江八幡中央児童公園—清掃活動

滋賀県男女共同参画センター G-NETしがーCSシンポジウム

39名参加

WEEK4WASTE 清掃活動 10時~11時30分

びわこ部メンバーと滋賀 YMCA 職員・滋賀 YMCA の学童児童そしてその保護者の方が協働で、近江八幡中央児童公園(子どもに安全な遊び場を提供するため)の清掃活動を行いました。

びわこ部 CS シンポジウム 13時~15時30分

今期3月のCS強調月間を受け、「ワイズ活動こそSDGs」をテーマに、びわこ部初のCSにおけるシンポジウムを企画しました。

滋賀県には、196か所の子ども食堂があり、SDGs①の子供の貧困対策というより、地域コミュニティのベースであり、セーフティネットの拡充に貢献しているスペースとなっています。その子ども食堂に着目すると、ワイズメンの支援するYMCAの青少年健全育成に寄与するプログラムは、多分に共有する面があります。私たちびわこ部は滋賀県がベースであり、この子ども食堂を「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」として、ネットワーク的にバックアップしている、滋賀県社会福祉協議会の取り組むを学び、地域にアピールするとともに、ワイズメンである仲間が、実践し取り組まれている立野チャプレン主宰の「ルーテル子ども食堂」の取り組みも学び、地域の皆さんに伝えるべく、また「ワイズ活動そのものがSDGsの実践」であり、今後のCS活動をどのような形で具体化できるかを探るために、コラボ企画によるシンポジウムとして開催しました。

プログラムの最後には、滋賀県下のこども園(幼稚園・保育園)3園に、園児の創造力をはぐくむ一助になるよう、絵本を贈呈させていただきました

立野チャプレンからは、滋賀県の取り組みについて、コミュニティ支援とセーフティネットの拡充について県一体で取り組んでおられて、すばらしい、とのご意見をいただきました。社会福祉協議会の方からは、ワイズがすばらしい子ども食堂を展開されていることについて驚きました、とのご意見をいただきました。一般参加の方からは、ワイズは楽しくボランティア活動をされているのですね、とのご意見をいただきました。



②京都プリンスクラブ CS 環境アワー(2024年2月7日)

CS 環境アワー メンバースピーチ「SDGs と私たちの活動について」

場所: ザ・プリンス京都宝ヶ池(例会会場)

京都プリンスクラブで今期書記を務める宇高史昭ワイズを講師として、「SDGs と私たちの活動について」をテーマに勉強会を実施した。

宇高ワイズは、京都市職員の頃から環境を守る仕事に携わり、現在は会社経営に環境保全対策・SDGs を取り入れるコンサルタント関係の仕事に従事していることから、講師をお願いした。

まず17の目標について概要の説明があった後、当クラブのコンセプトである「子どもたちの未来のために」現在行っている活動において、自分たちが何を意識するかの話があった。例えば、YMCA と協働で実施しているスポーツフェスティバルなど、ユースサービスの視点から子ども達が誰でも参加できる工夫をするなど自分たちの活動を見直し、クラブの特徴の一つにしていければいいのではという、メンバーならではの内容であった。

自分たちの活動を SDGs の視点から考え、今後の広がりにつながる機会になった。

③京都ウイングクラブ 京都部 CS チャリティボウリング(2024年2月25日)

場所: 上賀茂 MK ボウリング

京都部 16クラブが集ってCS チャリティーボウリングが上賀茂 MK ボウリングにて行われました。ストレス発散と親睦を深める事が出来ました



④京都ウイングクラブ社会福祉法人 成望館 イベント参加(2月28日)

ふれあい祭り(バザーや食べ物販売)が昨年中止になり利用者さんと触れ合う事が出来ない かと提案したところ大道芸の鑑賞と体験が実現できました平日の昼間でクラブメンバーの参加者少なかったですが、利用者さんと充実した有意義なひと時を過ごす事が出来ました。



⑤京都ウイングクラブ 全国車いす駅伝競走大会介助サポート(2024年3月10日)

場所: 宝ヶ池プリンスホテル・第3中継地点(烏丸紫明)・西京極総合運動公園

第1回車いす駅伝から今回で35回目です。29歳の時から休まずサポートしてきました。

観光バスから、路線バス(京都バス)に変更になり参加選書たちの車いすも(レーサー)も進化してきました

第1回当初は常用の車いすに近い物から前輪のある形に代わりました。随分サポートしやすくなりましたが(経験も含め)自分自身の年齢が今後増していくことに不安を覚えます。若いメンバーの獲得が必要と感じました。

(地域奉仕担当:篠原ワイズより)



⑥京都トップスクラブ ぐんぐん手作り市2023年11月18日(土)

場所:社会福祉法人ももやま福祉会 ぐんぐんハウス(障害者支援施設)

ぐんぐんハウスさん毎年恒例イベント『ぐんぐん手づくり市』の出店協力&お手伝い。

コロナ禍で延期&縮小していたイベントに外部の方を招いて再開!

TOPSからはぐんぐんハウスさんからのご要望もあり『ジュース販売』を出店。

※利用者さんとのコミュニケーションの場として昨年大好評だったとか♪

コロナ以前は焼きそばや、焼き芋など、その場で調理し提供できるような出店をしていたようですが、現状はまだまだコロナ以前のようにはいかず、その場で調理をするような出店は希望とされていません。ですが、前期にジュース販売ブースをしたところ、利用者の方々とメンバーとのコミュニケーションをとる場として楽しんで頂けたと言っていたいただき今期もジュース販売ブースをさせていただきました(^^)調理がその場でできるようになれば、より多くのメンバーや、近隣の方達の参加も増え、より盛り上がっていくかと思えます! そうなった時に沢山のメンバーでお手伝いさせて頂きたいです(^▽^)

◇TOPS 参加人数 6 名 コメント1名 計7名



⑦京都 TOBE クラブ 京都府立医大クリスマスプレゼント(2023年12月22日)

参加者:3名(クラブメンバー2名、YMCA 中村主事)

事業目的: 普段、病院から外出できない子供たちへ、クリスマスのプレゼントをする。

午後3時 京都府立医大に集合

京都市上京区に京都府立医大に集合しました。京都府立医大は、鴨川に隣接する大学病院です。

今回は普段、病院から外出できない子供たちへ、クリスマスのプレゼントをするために訪問しました。

コロナやインフルエンザ等の影響もあり、入院する子供たちにはプレゼントを直接手渡することはできませんでしたが、待合室にて看護師さんへお渡ししてきました。



⑧京都ウエルクラブ 社会福祉法人京都視覚障害者支援センター 障害者支援施設 洛西寮祭り支援
(2023年10月21日)

2023年10月21日(土)13:00~16:00に、10月第二例会として社会福祉法人 京都視覚障害者支援センター 障害者支援施設 洛西寮祭りに支援参加した。私たちウエルクラブとしては設立20周年を目前にして初めての形の支援事業である。同じCS事業として、京都動物愛護センターの花壇整備、児童養護施設 遙学園の支援を行っているが、直接施設に伺い、その場で施設の皆さんと交流しながら支援を行うのは今回が初めてである。

当日は北からの風が強く、雨は降らなかったものの、10月としては寒く感じられる天候であった。そんな中、ウエルクラブはフランクフルトと飲み物の販売を担当した。飲み物は缶ビールもあり、子供だけでなく大人も楽しめる企画となっていた。お祭りの目的として、利用者の皆さんだけでなく、近隣の方々にも来場いただき、地域との交流を深める中で、施設への理解を深めてもらい、支援の輪を広げていくという狙いがあるようである。多くの福祉施設が、近隣住民の方々トラブルを抱えている現状の中、とても大切な取り組みだと感じた。



⑨京都 ZERO クラブ 京都部チャリティボウリング(2024年2月25日)

MK ボウル上賀茂

ご家族はもちろん、支援先の施設の方を招待頂いたクラブもあり、15クラブ192名の登録がありました。クラブ対抗のアトラクションも大いに盛り上がり盛会となりました。ゲーム終了後、山田CS事業主査より72個の賞品の贈呈を行いました。ご参加頂いたみなさまに喜んで頂けたと思います。ゲーム中に集めた募金は77,848円、ボウリングの収益は165,266円、合計243,114円を能登半島地震支援金とします。



⑩奈良クラブ 『命と愛 子どもは未来の宝もの』公開講演会(2024年3月3日)

場所: 奈良公園バスターミナル レクチャーホール

参加者: 約150名

熊本より”赤ちゃんポスト”の創設に携われた田尻様、奈良の現状に詳しい山下様をお招き致しました。のぞまれる事なく、育てられない環境に生まれてくる赤ちゃんや子どもたちの命を救うために、又望まない妊娠に苦悩し、重荷を背負うお母さまたちの為に私たち一人一人が「何が出来るか？」を奈良の皆様と考える講演会を実施致しました。

奈良YMCA やリーダーの皆様とご一緒にお出迎え致しました。休憩時間を利用し、奈良YMCAのスタッフによるストレッチ体操も喜んで頂きました。田尻様の講演やビデオで涙する方もおられ、参加者の皆様と共に貴重なお話をお聞きする事が出来ました。

ワイズやYMCAにとって、地域の皆様に良き隣人としてどの様に寄り添えるかが今後の課題です。

西日本区からも資金援助を頂き、感謝申し上げます。ご報告申し上げます。

(奈良新聞3月4日号にも掲載されました)



3. 【ブリテンより京都ウエルクラブ のSDGsの観点からの活動～青い空と白い雲のキャンプ】

京都ウエルクラブでは、Y サ活動としていますが、SDGsの観点からすてきな活動がブリテンに記載されていたので、西日本区の皆様に紹介させていただきます。

「青い空と白い雲のキャンプ」報告 Yサ委員長・書記 中村 隆司

8月19日(土)、20日(日)の二日間に渡り、京都 YMCA 主催の「青い空と白い雲のキャンプ」が開催され、ウエルクラブからはメンバーとメネット、ゲストを合わせ8名で参加致しました。この事業は病気の子供たちとその兄弟を対象としたキャンプであり、生まれつきの重病で病院に入院したままの子たちや、日頃から親が病気の子に手を取られて中々かまってもらえない兄弟にも世間の健全な子達と同じような体験をさせてあげようという主旨で始まった経緯があり、一人の子供に医師や看護師、リーダーといったように何人ものサポーターが付きっきりで対応し、それをワイズがまたサポートをするという壮大なスケールの事業であり、「これぞ奉仕と言える素晴らしい事業」だと思っているのは私だけではないと思っております。そしてウエルクラブはクラブ誕生の2005年以来一度も欠かさず参加してきました。コロナの影響で2回中止がありました。今回は通例通りの夏開催で第20回となります。以前は近江八幡にあった「京都 YMCA サバエキャンプ場」で開催をしておりましたが、昨年からは秋開催でしたが「丹後 海と星の見える丘公園」へと場所を変えて2回目のキャンプとなりました。

今回は参加の子供たちが4名と言う事もあり開催が危ぶまれましたが、何とか無事に開催され、危険レベルの暑さの中、1日目は翌日の昼食の仕込み、メインプログラムである「ワイズからの挑戦状」でクイズ等のお手伝いをし、近くの温泉で汗を流し、お気に入りの「木子ファーム」でご馳走を頂きメンバー同士の懇親を深めました。そして2日目も地獄のような暑さの中、気球上げ、そして今度は「メンバーからの挑戦状」と言う事で子供達からのお題をワイズがクリアしていくプログラムを無事に終え、昼食の屋台で唐揚げ、揚げたこ焼き、ベビーカステラを提供し帰ってきました。今まではプリンスクラブ、ウイングクラブ、ウエルクラブの3クラブでのサポートでしたが、今回はトップクラブがオブザーバー参加され、めいぶるクラブからの個人参加もあり、今後沢山のクラブからサポートして頂ける事に期待したいと思います。



4. 【CS、FF 資金の支援金使用実績】

2023－2024 年度の支援金の使用は以下の通りです(2024 年 3 月 15 日現在事業実施済みまで。震災支援金を含む)

9 月実施	広島クラブ	ホノルル発こどもミュージカル「平和は翼に乗って」	90,000 円
11 月実施	京都部ワイズデー		350,000 円
12 月実施	京都グローバルクラブ	グローバルサッカーアカデミー	200,000 円
12 月実施	近江八幡クラブ	近江八幡市民クリスマス	150,000 円
12 月実施	名古屋グランパスクラブ	名古屋クリスマスキャロル	100,000 円
12 月実施	滋賀蒲生野クラブ	むさっこクリスマス	55,000 円
1 月実施	米子クラブ	病院に子供文庫の本箱寄贈	51,000 円
1 月実施	能登震災復興支援金として石川県と日本 YMCA 同盟に各	100 万円ずつ	合計 200 万円
3 月実施	びわこ部 CS シンポジウム(クリーン活動と公開講演会「ワイズ活動こそ SDGs」)		87,000 円
3 月実施	奈良クラブ公開講演会「命と愛 子供は未来の宝物」		150,000 円

3 月 15 日以降も CS 資金等の支援による事業が行われる予定です。

5. 【SDGsユースアクション 2024 について】

SDGsユースアクション 2024 は、応募チームによる企画プレゼンテーション(WEB)が 2024 年 3 月 17 日に実施されました。選ばれたチームの活動期間は 2024 年 5 月～12 月の 8 か月間の予定です。選ばれた 10 チームは、西日本区のホームページで公表予定です。(3 月 20 日現在)

6. 【その他】

各クラブや各部からの事業実施報告書と、事業実施に際しての支援金申請、お待ちしております。また、SDGsに関する卓話などの報告もお寄せください。

7. 【参考: 当期実施事業の事業通信掲載号】

当期、多くの事業報告書をいただきありがとうございます。以下の事業通信各号に掲載しております。(4 月 1 日号まで)

名古屋	①愛美の会クリスマス(2 月号)、②ミカン狩り(3 月号)
名古屋東海	クリスマスカードコンテスト(2 月号)
名古屋グランパス	クリスマスキャロル(2 月号)
近江八幡	近江八幡市民クリスマス(2 月号)
滋賀蒲生野	①きぬがさ作業所祭り(12 月号)、②子ども食堂むさっこクリスマス(2 月号)
京都パレス	①和敬学園地蔵盆(11 月号)、②京都カグヤライズ公式戦観戦体験(3 月号)
びわこ部	CS シンポジウム with WEEK4WASTE<清掃活動>(4 月号)
京都ウエスト	①平安徳義会養護園 夏祭り、②京都部ワイズデー、③みやこふれあい祭り、④成人式サポート(平安徳義会養護園)(3月号)
京都プリンス	①第 6 回ののさん応援チャリティーゴルフコンペ(2月号) ②CS 環境アワー(4 月号)
京都ウイング	①リ・ブラン京都中京 カトリック衣笠教会バザー支援・サポート、②京都部ワイズデー、③社会福祉法人成望館支援事業(1月号)、④リ・ブラン京都マリアの会のクリスマス会(2月号) ⑤京都部 CS チャリティボウリング(4 月号)⑥成望館イベント参加(4 月号)⑦全国車いす駅伝競走大会介助サポート(4 月号)
京都グローバル	第 1 回京都グローバルサッカーアカデミー(1月号)
京都 トップス	①ぐんぐんハウスじゃがいも等寄贈、②京都聖嬰会じゃがいも等寄贈、③京都部ワイズデー、④聖嬰会祭り、⑤聖嬰会卒業生テーブルマナー食事会(1月号) ⑥ぐんぐん手作り市(4 月号)
京都 トゥービー	①ひまわり園フェスのサポート(12 月号) ②京都府立医大クリスマスプレゼント(4 月号)

京都東稜	祇園祭り清掃活動(8月号)
京都ウエル	①祇園祭りクリーン活動(10月号)、②③京都動物愛護センター花壇整備事業(10月号、11月号)、④社会福祉法人大阪水上隣保館児童養護施設 遙学園 ジャガイモ等寄贈、⑤京都部ワイズデー、⑥第8回CS動物愛護チャリティーゴルフ大会(3月号) ⑦洛西寮祭り支援(4月号) ⑧※SDGs事業『青い空と白い雲のキャンプ』(4月号)(※ブリテンより)
京都 ZERO	①春日野園こども園夏祭りサポート(8月号)、②地藏盆祭り(10月号)、③立位稲荷環境整備(玉垣リニューアル)、④日向大神宮環境整備ワーク、⑤京都部ワイズデー、⑥松茸山再生事業調査(3月号) ⑦京都部チャリティーボウリング(4月号)
阪和部	阪和部会講演「バスが来ましたよ～あたたかな小さな手のリレー(10月号)
奈良	①②フードバンク(10号、3月号) ③WEEK 4 WASTE(10月号) ④公開講演会「命と愛 子供は未来の宝物」(4月号)
和歌山紀の川	和歌山刑務所矯正展へ模擬店を出店(11月号)
大阪	WEEK4WASTE とフレイル予防(12月号)
神戸ポート	クリスマス会(2月号)
宝塚	①「すべての人の作品展プラス」(12月号)、②みんなでつくる One Christmas(2月号)、③擬似体験学習会のオープン例会とキラリと輝くアート展(3月号)
姫路グローバル	楽しさいっぱいデイキャンプ(10月号)
米子	①ひとり親家庭支援相談会(12月号)、②ワイズ文庫贈呈事業(3月号)
広島	①ホノルル発子どもによるミュージカル「平和は翼に乗って～佐々木禎子の生涯」(12月号)、②クリスマスリース贈呈(1月号)
東広島	①クリスマスリース寄贈(2月号) ②ウォーターセーフティハンドブックを東広島市の全小学校1年生に無償配付、③クリーン大作戦、④大人のためのバードウォッチング冬鳥観察会(3月号)
熊本ジェーンズ	留学生支援茶話会(2月号)
八代	SDGsクリーンナップ八代(10月号)
鹿児島	谷山ヘリポート清掃事業(1月号)
熊本ひがし	あか牛祭り(3月号)